

目次

I 基本戦略策定の趣旨

II 東日本大震災から学ぶもの

III 基本戦略の取り組み

1. 被害想定の見直し

- 1.1 想定外力の見直し
- 1.2 ハザードマップの作成・充実

2. 人の命を守るために

- 2.1 地域防災力の強化
  - (1)防災意識改革と防災教育の充実
  - (2)防災情報伝達の迅速化及び精度向上
- 2.2 災害に強い避難施設整備
- 2.3 円滑な救援・救護、救出活動

3. 地域の資産を守るために

- 3.1 災害に強いまちづくり
- 3.2 信頼性の高い社会インフラの効率的・効果的な整備
- 3.3 既存施設の機能更新(耐震補強)と適切な維持管理

4. 早期復旧に向けた防災対応について

- 4.1 広域防災体制の確立
  - (1)広域防災拠点等の整備
  - (2)事業継続計画(BCP)の策定
  - (3)関係機関等の支援体制並びに受け入れ体制の確保
- 4.2 被災状況の把握体制の確立
- 4.3 迅速かつ的確な復旧
  - (1)緊急輸送路の確保と物流対策
  - (2)ライフラインの復旧
  - (3)排水対策、瓦礫対策
- 4.4 被災者の支援対策

5. 地域全体の復興を円滑に進めるために

- 5.1 早期復興のための取組
- 5.2 被災者の生活再建対策
- 5.3 経済への影響に対する抑制対策

IV 基本戦略の推進に向けて

目次

I 基本戦略策定の趣旨

II 東日本大震災から学ぶもの

III 基本戦略の取り組み

1. 被害想定の見直し

- 1.1 想定外力の見直し
- 1.2 ハザードマップの作成・充実

2. 被害の最小化

- 2.1 施設による災害防御
  - 1)地震対策
  - 2)津波対策
- 2.2 巨大地震・津波災害に対する減災対策
  - 1)信頼性の高い道路ネットワーク(緊急輸送路)の確保
  - 2)構造物の信頼性向上
  - 3)施設の副次的な効果も考慮した「多重防御」
  - 4)災害に強い地域づくり、まちづくり
- 2.3 迅速かつ的確な避難対策
  - 1)防災意識改革と防災教育
  - 2)的確な防災情報の伝達
  - 3)確実な避難を達成するための総合対策

3. 迅速な応急対策、早期復旧の実施体制の構築

- 3.1 広域防災体制の確立
- 3.2 初動対応、被災状況の把握等も含めたオペレーション計画の事前準備
- 3.3 救援・救護、救出活動を支える施設・体制整備、必要な物資の確保
- 3.4 長期浸水、災害廃棄物の発生を想定した処理計画の作成
- 3.5 巨大地震を想定した訓練の実施
- 3.6 被災者の支援対策

4. 地域全体の復興を円滑に進めるために

- 4.1 被災者の生活再建対策
- 4.2 復興に向けた地域づくり
- 4.3 地域経済の再生支援

IV 基本戦略の推進に向けて

黒字:変更なし  
 青字→赤字に変更  
 緑字:新規

